



費用・収益 → 損益勘定
 貸借が一致
 決算整理前残高
 帳簿 帳簿の締め切り

費用	損益	債	権	繰越利益剰余金	資	本
給料	8,820	社	26,000	×××		500
保険料	70			3/31損益		4,500
仕入	11,500					500
貸倒引当金繰越	120					
支払利息	90					
減価償却費	900					
	21,500					

英式決算法

収益・費用 → 決算振替仕訳 損益勘定
 2半種仕訳 繰越利益剰余金
 繰越利益剰余金

収益の振替	売上	26,000	損益	26,000
	損益	21,500	仕入	11,500
費用の振替			給料	8,820
			貸倒引当金繰越	120
			保険料	70
			減価償却費	900
			支払利息	90
総損益の振替	損益	4,500	繰越利益剰余金	4,500

⇒ 2半種仕訳
 損益勘定
 繰越利益剰余金

料信 明帳 (控) 三期繰利益 繰越利益剰余金 振替

収益 費用 残高 合計(利益) ① ② 資本 ③

残高 + 利益剰余(当期) = 次期繰越利益剰余金(利益)

(損益) 4,500 (繰越利益剰余金) 4,500
 貸方残高 1,200 x 1/3月 4,500

借方残高の場合
 (繰越利益剰余金) 1,200 (損益) 1,200

仕入 3,100	売上 5,200	①	②
支払利息 700	受取利息 600	③	④
3,800	5,800	2,000	
三期繰利益 + 2,000		(損益) 2,000	(繰越利益剰余金) 2,000

次期借方残高
 資産 借方に残高が生じ
 負債 貸方に残高が生じ

①	②	③	④
4/1 前期繰越 20,000	6/3 仕入 11,400		
5/9 借入金 5,000	9/21 売上 41,600	材料 31,000	
6/1 売掛金 12,000	9/31 次期繰越 (31,000)		
1/5 前 53,000		合計線 20,000	
90,000	90,000	締め線 20,000	
4/1 前期繰越 31,000			

費用 収益 損益(現) + 31,000 繰越利益剰余金 + 31,000
 ↓ 損益勘定 ↓ 次期繰越 振替 (31万円)

1/5 当座預金 500	5/1 当座預金 (5,500)	現金
3/1 次期繰越 500	5,500	
5,000	5,500	

4/1 前期繰越 5000
 借入金(負債)

3/31 次期繰越 5000	3/31 現 5,000
4/1 前期繰越 5000	

損益計算書 貸借対照表 諸 財務諸表 準備

貸借対照表 準備
損益計算書 準備

貸借対照表 準備

- 売上 11,500 → 売上原価 (10,000)
- 繰越利益剰余金 4,500 → 当期純利益 4,500
- 売上 26,000 → 売上高 26,000

< 貸借対照表の増減 > 貸借対照表 準備 (貸借対照表) の増減の
 各増減の
 原因を明らかにする。
 → 貸借対照表 準備 貸借対照表 準備

貸借対照表

貸借対照表 当期繰越額

貸借対照表	貸借対照表	貸借対照表
(1) 繰越利益剰余金繰入 100	(繰越利益) 100	繰越利益 5,000 × 2% = 100円
(2) (仕入) 4000	(繰越利益) 4000	繰越利益 0円
(繰越利益) 2500	(仕入) 2500	
(3) (減価償却費) 200	(減価償却累計額) 200	備品 2,000 - 0 = 300円/年
(4) (貯蔵品) 50	(通信費) 50	
(5) (未收利息) 20	(受取利息) 20	貸付金 1,000 利 10% / 年 = 100円
期 繰越 貸借対照表	当期 貸借対照表	当期 貸借対照表
		受取利息 30円 未收利息 100円

(2) 貸借対照表 準備
 (3) 貸借対照表 準備

売上原価 (26,500)	売上高 (31,000)	借入金 33,250
給料 (2,400)	受取利息 (100)	
支払手数料 (3,600)		
通信費 (450)		
繰越利益剰余金繰入 (100)		
減価償却費 (200)		
当期純利益 (4,500)		
32,250	39,050	
37,010		